

区民の皆様のお声から身近な「困ったな」を解決！ 実現できたこと。

その3

区民の皆様からのご相談 850件以上(任期4年間)

児童クラブ長期休暇時 宅配弁当の利用対象拡大！

- ・低学年と高学年のきょうだいがいると特例利用の上の子の分が注文できない
- ・保護者有志で宅配弁当を導入しているが学童側の理解・協力が得られない (保護者)

実現！

- ① 児童クラブとの協力体制が実現
2021年度休みから
- ② 特例利用の4年生以上まで利用対象拡大
2022年度休みから

安心して教育を受ける環境を！ 学校女子トイレに生理用品設置

5人に1人の若者が「金銭的理由で生理用品を買うのに苦労した」
(某調査結果)

- ・父親に「生理用品を買ってほしい」と言えなかった
- ・休み時間が短く交換できないことがある (児童)

実現！

2022年度内
全ての区立小・中学校の女子トイレに
生理用品設置

王子駅周辺 音響式信号機の 音量改善・時間延長

- ・音がほとんど聞こえず命の危険を感じる
- ・20時以降は音が鳴らなくて困る (視覚障害者)

実現！

2021年11月19日実施

- ① 車両の騒音があっても音響式信号機の音が聞こえるように改善
- ② 22時まで音響式信号機の音が鳴るように改善

神谷陸橋下が暗くて危ない 問題、LED照明を設置

- ・怖くて子どもが通れない
- ・過去には自転車と歩行者の衝突事故、ひったくりなどもあった (近隣の方)

実現！

2022年3月20日実施

2ヶ所にLED照明を設置

あなたの声 が北区をもっとよくなります！

「北区みらいカフェ」各地で開催中！

どくばらんに意見交換をする少人数の会です。お気軽にどうぞ。

スケジュール

- ・3月5日 赤羽北区民センター
- ・3月26日 赤羽会館

お申し込み
の
情報



1000人 WEB アンケート実施中

北区の「気になること」や
「解決してほしいこと」を
教えてください！



【現在のお声 ベスト3】

- No.1 学校、保育園等の整備
- No.2 子育て支援
- No.3 公園、街並みへの取り組み



チーム北区みらい代表 こまざき美紀 プロフィール

主な活動

- ・北区はたらくマナネット設立
- ・子ども食堂運営スタッフ
- ・児童養護施設(羅美ホーム)応援団

1979年 福島県郡山市出身 赤羽在住
2001年 福島大学教育学部卒業
2018年 戸田市役所退職、子育て支援NPOへ
2019年 北区議会議員トップ当選(北区史上最多の7,335票)

今後の政策に生かします

行政経験15年・NPO経験

情報発信力No.1

ブログ、SNS、機関紙など情報発信数
(チーム北区みらい調べ)

議会登壇数 No.1

任期中の一般質問数

実績多数！



北区議会議員(無所属)

こまざき美紀



<連絡先> こまざき美紀会派室 北区王子本町1-15-22 北区役所 第一庁舎4階 ☐ info@komazakimiki.jp

北区みらい地図

— あなたとともに、未来の北区を。

vol.3



発行: チーム北区みらい

東京都北区赤羽1-59-8 ヒノデビル4階

問合せ: team.kitaku.mirai@gmail.com

2023年2月発行

特別対談！



漫画家 清野とおる氏 × こまざき美紀
～北区赤羽の再開発、ぶっちゃけどう思う？～



政党無所属43歳
元行政ウーマン
二児の母



北区議会議員

こまざき美紀

マンガ「ウヒョッ!東京都北区赤羽」を描かれたきっかけについて



美紀：いまでこそ「せんべろの街」として有名になった赤羽。ここまで有名になった背景には、2015年のテレビ

ドラマ「山田孝之の東京都北区赤羽」が、そしてこのドラマの原作は、北区民が大好きな清野とおるさんの「ウヒョッ!東京都北区赤羽」ですね!

清野：僕が隣の志村から赤羽に越してきたのが2003年なので、今年でちょうど20年になります。当時は「ヤングジャンプ」っていう大手漫画誌での連載に2度も失敗して、お先真っ暗な状態で、特に目的もなく赤羽で一人暮らしを始めたんですよ。そうしたら日々漫画みたいに面白い出来事を目の当たりにしまして、「これをこのまま描いてみたい」と思い、実現したのが「東京都北区赤羽」の漫画です。今振り返ると多方面にあまりにも失礼すぎる漫画でソツとしますが、長年続けることができたのは赤羽の方々温かく許容してくれたことが大きかったですね。

この作品がなければとくに漫画家辞めていたと思うので、そういう意味でも赤羽にはものすごく恩を感じていますし、感謝もしています。

清野さんにとっての「北区赤羽」

清野：志村の実家から赤羽に戻ってきた時にも「嗚呼、帰ってきたな〜」とか思えちゃうので、地元以上に地元と言いますが、離れたくても離れられない魅力というか魔力みたいなものを感じますね。赤羽は物心ついた時から慣れ親しんだ街で、楽しい悪い出ばかりで、地元以上

に愛着がありますね。地元には申し訳ないですが(笑) 実は父方の祖母が生まれも育ちも赤羽で、赤羽小学校出身だったりますので、その辺りのDNAを引き継いでいるのかもしれない。

美紀：うちの子も赤小なんて、なんか嬉しいです(笑)

1番街やOK横丁の再開発の検討について

美紀：この赤羽で、現在3つの地区(第一:バーガーキング付近、第二:1番街付近、第三:OK横丁付近)に分けて、再開発ビルの建設が検討されています。

「老朽化が深刻で、防災対策としても早急に対策が必要な建物ばかりだから再開発が必要」と北区行政は言い、私も理解しています。しかし、開発事業者が収益を考えると、どうしても高層マンションになってしまいます。実は、もうすでに高層マンションの建設が決定している地区(第一地区)もあるのですが、3つの地区の計画について地元の方々でも知る人は少ないよう。清野さんは、ご存知でしたか?

清野：第一地区の計画は知っていましたが、1番街とOK横丁の件は全く知りませんでしたし、僕の周りでも知っている人はほとんどいない印象ですね。

第一の計画だけでも大きなショックだったので、第二第三の計画を知って、しばらく立ち直れそうにありません。隣の十条もそうですけど、そんなに高層マンションいます? たしか今ってすごく不景気で、物価高で、日本人の数も減りまくってるんですよね?

美紀：老朽化を早急に解決する手段とはいえ、まだまだ、その地域に關

「ウヒョッ!東京都北区赤羽」の著者 清野とおるさんに聞こう!



チーム北区みらい代表 北区議会議員 北區議員 北區議員

こまざき美紀

わるの方々がお喜ばない。住民の声が届いていないと感じているんです。

再開発に望むこと

美紀：赤羽1番街やOK横丁は、どこか懐かしいノスタルジックな雰囲気を感じさせる人気スポットで、年間100本以上もの映画の撮影もあります。

北区外から来る方々のための観光資源としてもなくてはならない存在で、これからも良い形で残していかなければならないと思っています。



清野：15年くらい前まではそこかしこで見ることができた古き良き赤羽の街並みも、現時点で既に壊滅状態ですし、そのうえ1番街やOK横丁がなくなってしまっなんて、赤羽が赤羽でなくなってしまうような不安感を

覚えます。街並みが変わると、そこに集まる人も変わっちゃうそうですし、再開発予定地の赤羽の当事者の方々がどう思われているのかわかりませんが、建物の老朽化や耐震、火災のリスクがあることも承知しています。ひょっとしたら再開発されたほうが赤



清野とおる氏

羽の将来にとってはプラスになるかもしれないので僕の立場で疑はずに賛成!とか反対!とか明言しませんけど、昔から慣れ親しんだ大好きな風景が大きく変貌してしまうことは単純に寂しいですね。

古いものを壊して新しく綺麗にするだけのありふれたツマナリ再開発じゃなくて、どうせなら赤羽ならではの独自の斬新な「オモシロイ」再開発を望みますね。

美紀：どの駅前も同じ顔になるような再開発ではなく、赤羽らしさを生かした開発としていただきたいですね。清野さん、どうもありがとうございました!

「赤羽のまちの未来をみんなて考えよう!」

残念ながらまだまだ知られていない再開発のこと。近隣住民を中心に民間団体が行ったアンケート調査(※)では、なんと8割の方が「早い段階でもっと声を聞いてほしい」「行政が関わってデベロッパー任せにすべきではない」、そして6割を超える方が「全く知らない」「あまり知らない」との結果でした。
(※)「1番街・OK横丁無くなって良いの?」プロジェクト 区民委員会 調査期間: R4.12.20 ~ R5.1.10、回答数: 515人

北区行政は、まちの人々の想いや考えを十分に聞いた上で、想いが形になるようなまちづくりを行わなくてはなりません。私だったら、そんなまちづくりを行っていきます。



街の方へのヒアリング

わたしたちも、こまざき美紀さんを応援しています!

こまざき美紀さんは、北区議会議員として、戸田市職員としての行政経験、さらにはNPO勤務のキャリアを活かして、子育て中の母親としての視点も添えて、区民の声をこまかく丁寧に聞き、寄り添い、数多くの区政課題を解決に導いてきました。今、地方政治に必要なのは、こまざきさんのように「共感力」と「思いやり」をもつリーダーです。先行きが不透明な時代にあって、こまざきさんは子育て・現役世代から高齢者世代まで、区民のみならずのおかれている状況をしっかりと把握、理解し、最善の施策を打ち出していかれることでしょう。リーダーが変われば街が変わります。「区民と手をつなぎ、あたらしい北区へ。」を掲げるこまざき美紀さんを、応援しています!



品川区長 森澤恭子



白井亨 小金井市長 (東京都)



菅原文仁 戸田市長 (埼玉県)



柴崎光子 和光市長 (埼玉県)



中原恵人 吉川市長 (埼玉県)



草地球昭 磐田市長 (静岡県)



田辺一城 古賀市長 (福岡県)

区民の皆さまとともに走り続ける決意を表明したこまざき美紀。チーム北区みらいは、こまざき美紀の基本方針を評価し、応援しています!

2023年 2月8日 「北区のあたらしいリーダーを目指す」こまざき美紀が記者会見 「区民と手をつなぎ、あたらしい北区へ。」



想いはこちら



政策はこちら



今後も実施する「北区みらいカフェ」やアンケートのお声から、さらに良い政策となるよう検討します。北区の未来と一緒に作りましょう!

区民の方から「北区政を変えてほしい」との期待の声が日に日に高まり、私も熟慮を重ねた結果、愛する北区のためにあたらしいリーダーを目指すことを決意しました。

15年培った税務、入札、障害者福祉等の行政経験、NPO、区議の経験を活かし、悲しい、悔しい、生きづらい思いを抱えている方々に手を差し伸べる施策を行っていきます。

私は全ての区民の代表として、一人一人の声を聴くために完全無所属で挑戦します。